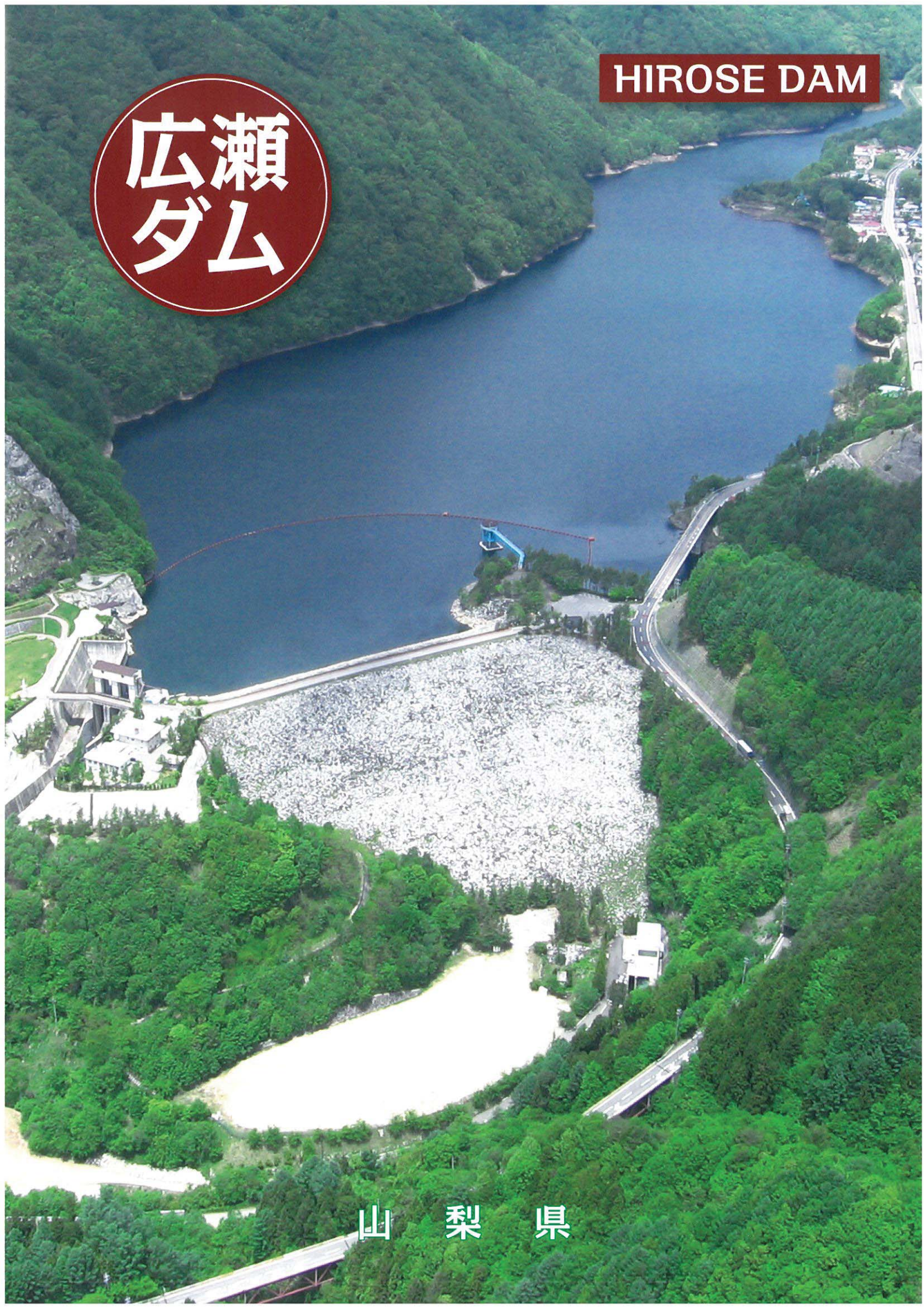


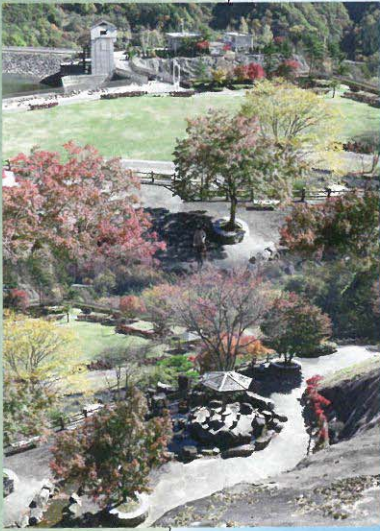
HIROSE DAM

広瀬  
ダム

山梨県



右岸公園



取水塔



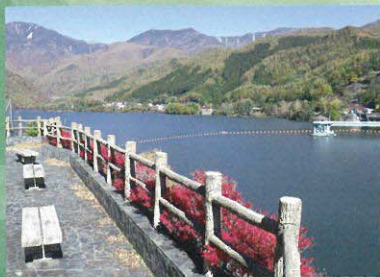
ふるさと  
記念館

広瀬湖

右岸公園(芝生広場)



右岸公園(展望広場)



洪水吐



広川橋

取水塔

流木  
防止網

P

広瀬ダム  
(ロックフィルダム)

広瀬発電所

右岸公園

艇庫  
横越赤堤

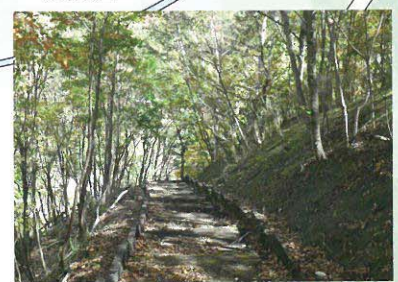
広瀬・琴川ダム  
管理事務所

遊歩道

グラウンド

遊歩道

導水トンネル



## ダムの概要

笛吹川は奥秩父山系の甲武信岳、国師岳に源を発し、いくつもの美しい滝と、渓谷をつくりながら甲府盆地東部を貫流し、富士川へ合流する水量豊かな河川であります。しかし、その反面、笛吹川沿岸地域は、明治40年の大水害をはじめ、近年では昭和41年の災害など、長年にわたり多くの水害に見舞われ、地域の発展に大きな障害となっていました。

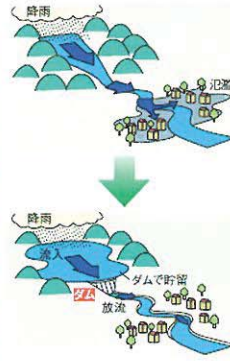
広瀬ダムは、これらの水害の防止と、水利用による沿岸地域の住みよい豊かな暮らしを目的とする『笛吹川総合開発事業』の一貫として、昭和44年4月に着工し、昭和50年3月に完成した山梨県で初めての多目的ダムです。

## ダムによる効果

### ① 洪水調節

ダム地点において、80年確率の洪水を560 $\text{m}^3/\text{s}$ とし、このうち250 $\text{m}^3/\text{s}$ をダムに貯め、残りの310 $\text{m}^3/\text{s}$ を下流へ流します。

この洪水調節により、ダムから下流に流れる水の量を少なくして、河川の氾濫を防ぐはたらきをします。洪水調節による浸水被害の防止地域は5市1町、面積は約6,000haで、その人口は約70,000人になります。



国土交通省資料

### ② 畑地かんがい

甲州市塩山にある藤木調整池において、最大3.55 $\text{m}^3/\text{s}$ をかんがい用水として取水し、笛吹川の右岸側は笛吹市春日居町までの11km、そして左岸側は、市川三郷町までの37kmを管路を使ってそれぞれの畑地まで送水しています。



畑地かんがい

### ③ 上水道

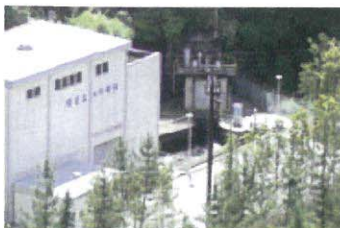
広瀬ダムに貯めた水のうち甲州市、山梨市、笛吹市、中央市、市川三郷町で1日最大27,660 $\text{m}^3$ を飲み水として利用する事が可能です。



甲州市浄水場

### ④ 発電

広瀬ダムから甲州市塩山にある藤木調整池までの区間に、広瀬、天科、柚ノ木の3つの発電所があります。畑地かんがいと上水道に使用する前の水を有効に利用して水力発電をしています。



広瀬発電所

### ⑤ 維持流量

ダム地点下流の既得用水の安定及び河川環境のための流量を確保しています。



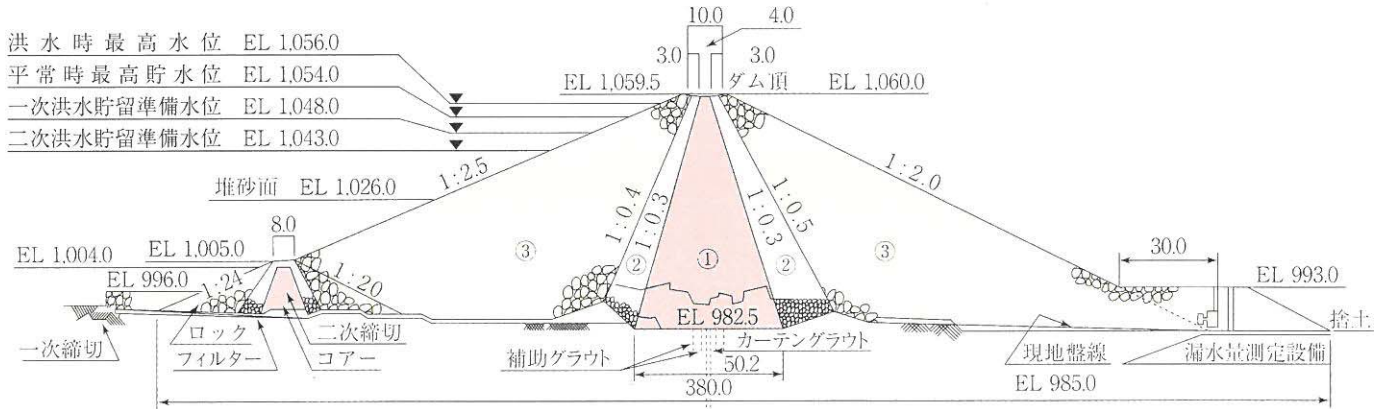
維持流量

# ダム 標準断面図

(単位：m)

## 凡 例

記号	名 称	材 料	体 積
①	コ ア ー	マ サ	231,250.0m <sup>3</sup>
②	フ ィ ル タ ー	河 床 砂 礫	174,800.0m <sup>3</sup>
③	ロ ッ ク	砕 石	977,500.0m <sup>3</sup>
	仮 締 切		32,560.0m <sup>3</sup>
	合 計		1,416,110.0m <sup>3</sup>



### 〈中央遮水型ロックフィルダム〉

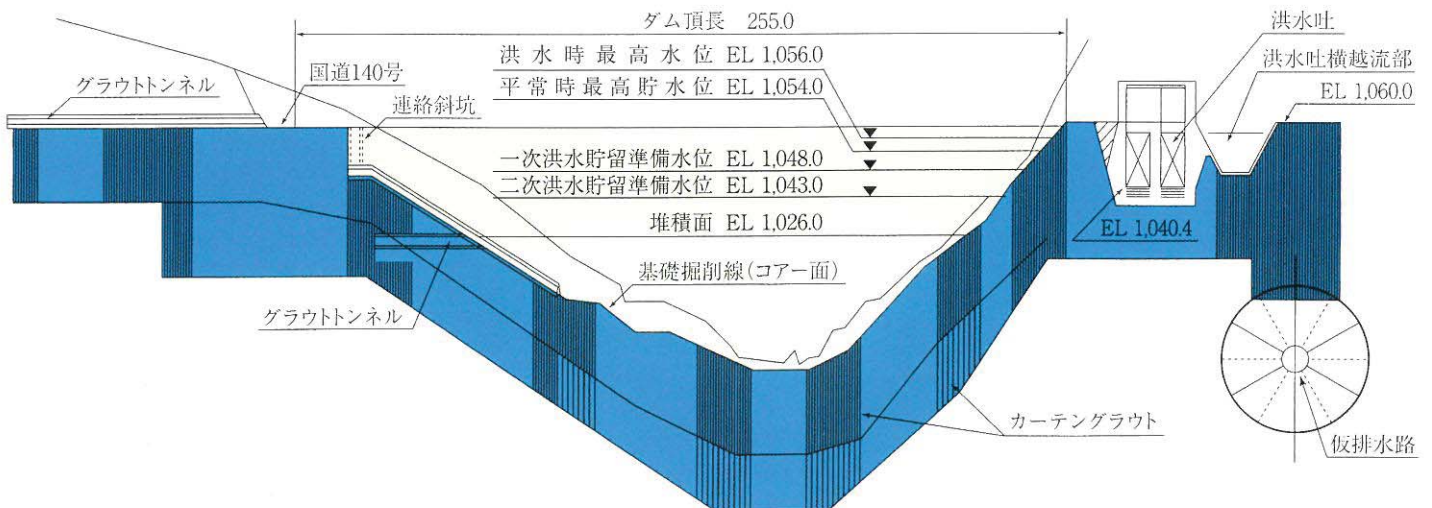
天然の土や岩石を盛り立てて造られるダムで、内部は中心を粘土、その両脇を砂や砂利、外殻部を岩石で覆う構造。

コ ア：粘土質の材料で遮水を受け持つ。

ロ ッ ク：岩石を積み、水圧等に対してダムの安定を受け持つ。

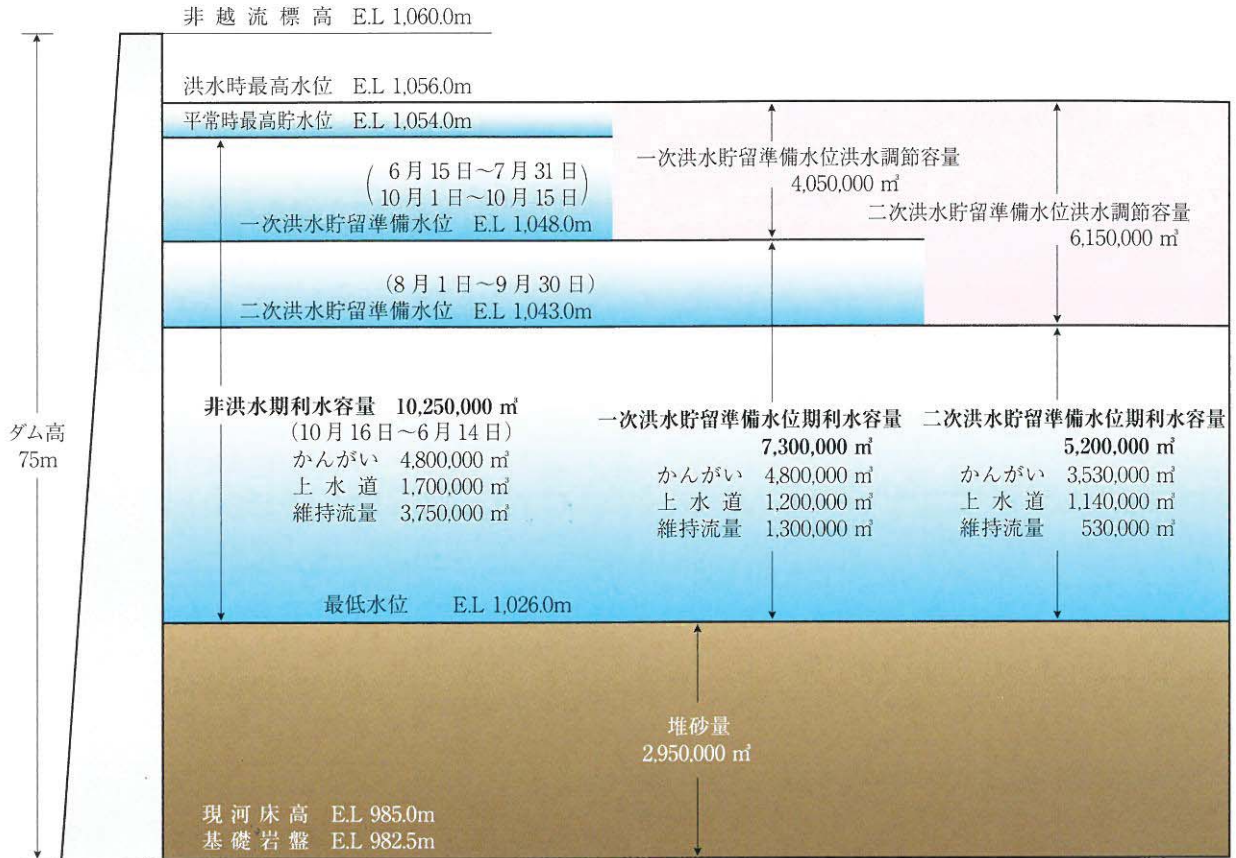
# ダム 上流図面

(単位：m)

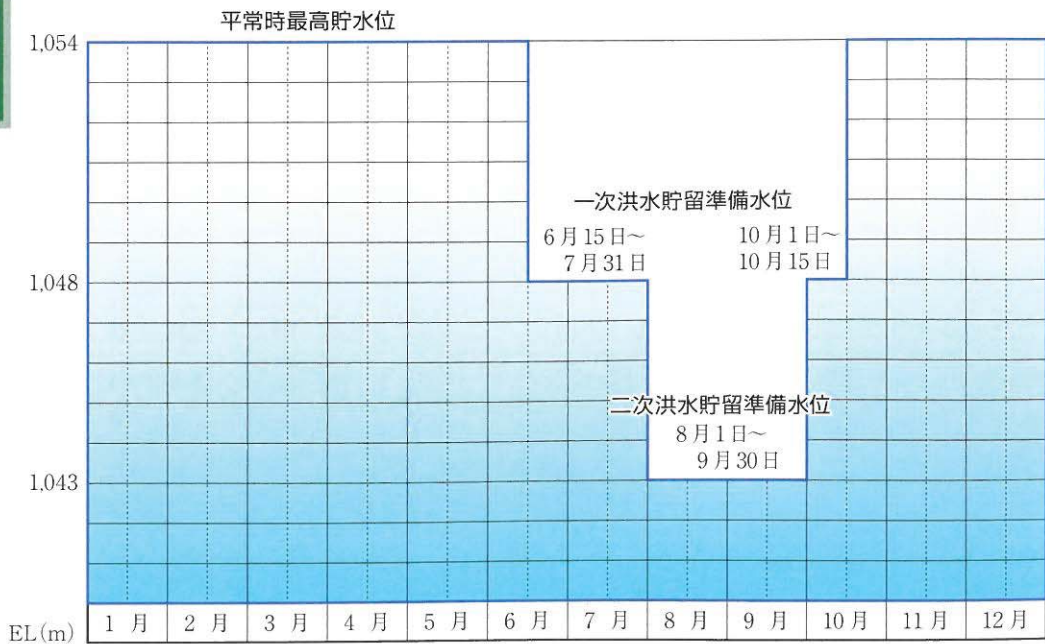


# 貯水池 容量配分図

洪水時最高水位 = 洪水時満水位  
 平常時最高貯水位 = 常時満水位  
 一次洪水貯留準備水位 = 一次制限水位  
 二次洪水貯留準備水位 = 二次制限水位



# 貯水位 運用図

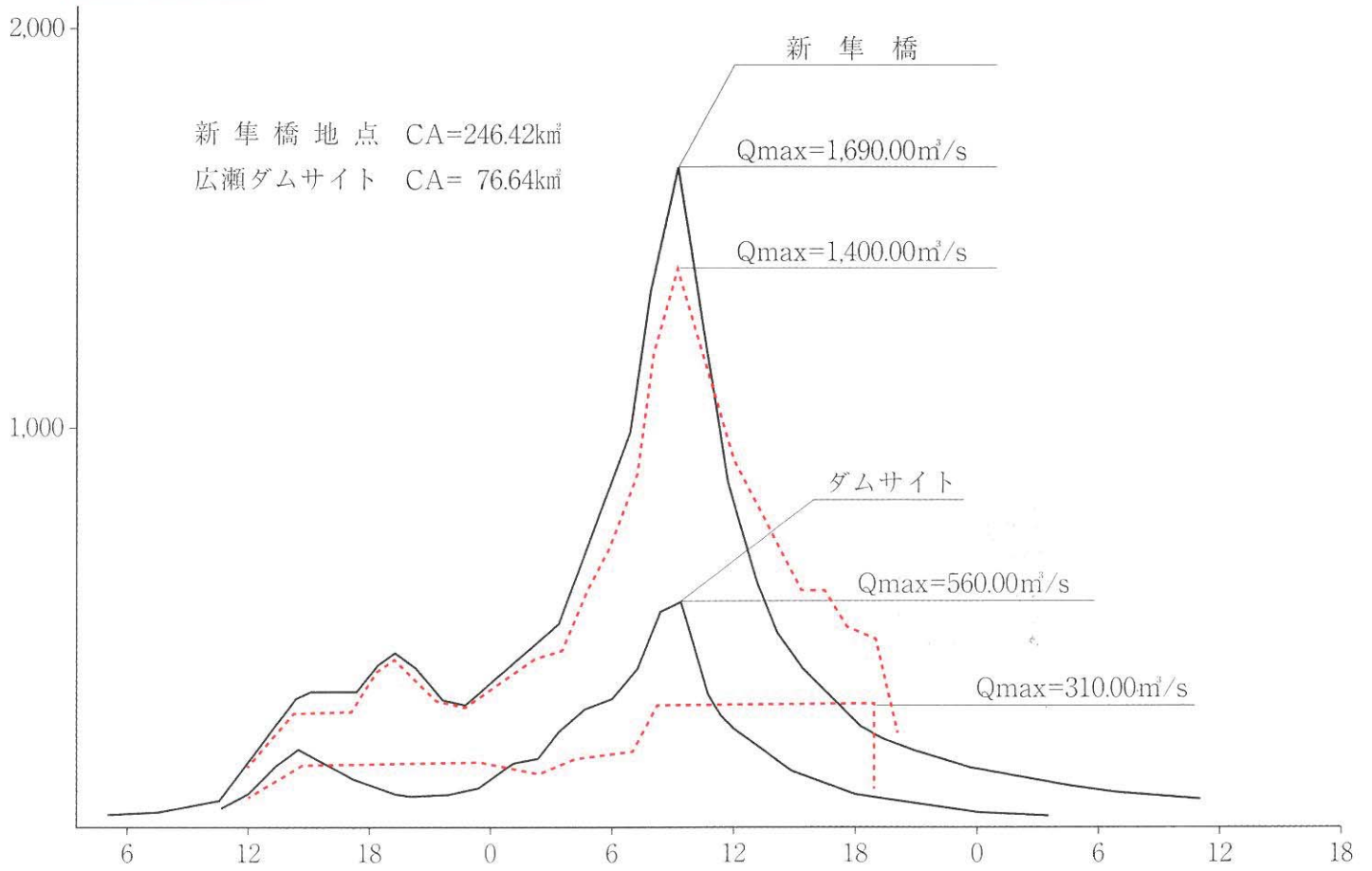


# 洪水調整図

流量  
( $m^3/s$ )

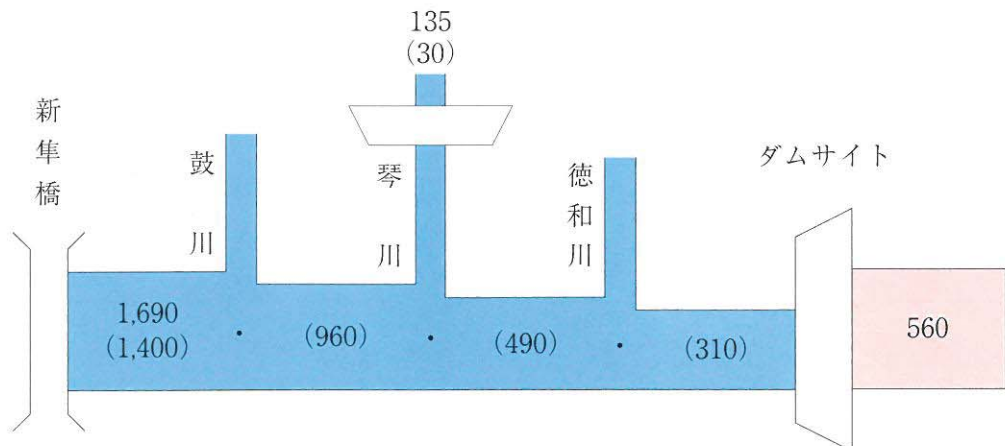
(80年確率 (QB=80 $m^3/s$  C=0.476))

—— 洪水調整しない場合  
- - - 洪水調節した場合



# 計画高 水流量 配分図

(単位:  $m^3/s$ )

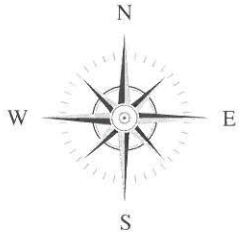
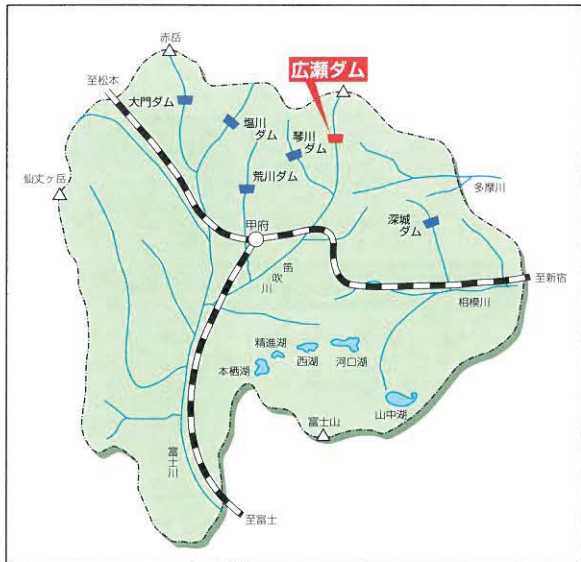


# ダム及び貯水池諸元

河川名		富士川水系 笛吹川	ダム名		広瀬ダム(広瀬湖)
集水面積	76.64km <sup>2</sup>	ダム	位置	右岸 山梨県山梨市三富上釜口字篠平 左岸 山梨県山梨市三富川浦字広瀬	
総事業費	59億2,500万円				
形式	中央遮水壁型 ロックフィルダム	貯水池			
堤体積	1,400,000m <sup>3</sup>	湛水面積	0.55km <sup>2</sup>		
堤高	75.0m	平常時最高貯水位	EL 1,054.0m		
堤長	255.0m	洪水時最高水位	EL 1,056.0m		
堤頂幅	10.0m	堆砂面	EL 1,026.0m		
堤頂標高	EL 1,060.0m	総貯水量	14,300,000m <sup>3</sup>		
放流設備		有効貯水量	11,350,000m <sup>3</sup>		
越流設備	ローラーゲート 巾6.25m*高15.6m*2門	治水容量	一次洪水貯留準備水位	4,050,000m <sup>3</sup>	
横越流堤	巾41.0m Q=460m <sup>3</sup> /s		二次洪水貯留準備水位	6,150,000m <sup>3</sup>	
利水放流設備	ホロージェットバルブ 径800mm Q=7.5m <sup>3</sup> /s	かんがい容量	一次洪水貯留準備水位	4,800,000m <sup>3</sup>	
河川維持流量放流設備	ジェットフローゲート 径200mm Q=0.45m <sup>3</sup> /s		二次洪水貯留準備水位	3,530,000m <sup>3</sup>	
取水設備	シリンダーゲート Q=15m <sup>3</sup> /s 制水門 巾2.4m*高2.4m*1門	上水道容量	一次洪水貯留準備水位	1,200,000m <sup>3</sup>	
電気設備			二次洪水貯留準備水位	1,140,000m <sup>3</sup>	
予備発電機	125KVA (173PS) 1台 10KVA 無停電電源装置	流水の正常な機能の維持	一次洪水貯留準備水位	1,300,000m <sup>3</sup>	
変圧器	三相 100KVA 1台 単相 15KVA 1台	二次洪水貯留準備水位	530,000m <sup>3</sup>		
受電電圧	6,600V	計画高水量	560m <sup>3</sup> /s		
観測設備		最大放水量	310m <sup>3</sup> /s		
雨量観測	ダム、ナレイ沢、西沢	調節流量	250m <sup>3</sup> /s		
水位観測	ダム、ナレイ沢、天科、藤木、差出、近津、笛吹橋	洪水調節深	一次洪水貯留準備水位(EL1,048.0m) 8m		
			二次洪水貯留準備水位(EL1,043.0m) 13m		

放流警報設備			
①ダム警報局	有線制御、サイレン、スピーカ	②雨沢警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
③芹沢警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	④円川警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑤天科警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑥湯の平警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑦西の平警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑧川浦警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑨下釜口警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑩上柚木警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑪塩原警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑫牧丘警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑬藤木警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑭鍛冶屋橋警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑮恵林寺警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑯小屋敷警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑰乙川戸警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑱西川橋警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
⑲小原警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	⑳差出警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
㉑万力警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	㉒桑戸橋警報局	無線制御、サイレン、スピーカ
㉓大野警報局	無線制御、サイレン、スピーカ	㉔笛吹橋警報局	無線制御、サイレン、スピーカ

# 広瀬ダム関連地域図



	氾濫防止
	上水道
	特定かんがい
	発電
	警報局
	雨量観測局
	水位観測局

**山梨県広瀬・琴川ダム管理事務所**

**広瀬ダム管理課**  
 〒404-0206 山梨県山梨市三富上釜口篠平 1178 番地 1  
 TEL0553-39-2411 (代) FAX0553-39-2413

**琴川ダム管理課**  
 〒404-0007 山梨県山梨市牧丘北原 4140 番地 61  
 TEL0553-35-3140 FAX0553-35-3141

ホームページ  
<http://www.pref.yamanashi.jp/damu-hrkt/>